

世界との懸け橋となる国際交流員 山口県観光スポーツ文化部国際課

はじめに

山口県は、中国・山東省、韓国・慶尚南道、スペイン・ナバラ州、アメリカ合衆国・ハワイ州と姉妹提携・友好協定を締結しており、これまで、国際交流員（CIR）とともに、教育、経済、観光、文化など幅広い分野において、各国との交流を進めてきました。また、本県は、CIRによる母国紹介などの国際理解講座やSNSでの情報発信を通じて、県民の皆様の国際理解の推進にも力を入れています。

山口県の CIR

本県は、1988年からCIRを配置しており、これまで6か国・63人のCIRがさまざまな国、地域、県民と交流を深めてきました。

現在、本県には、韓国、スペイン、アメリカ出身のCIRがいます。3人とも2022年度に着任したため、着任から1年も経っていませんが、山口県の国際交流活動において、大変活躍しています。



山口県のCIR（左から韓国のハンビツCIR、スペインのアドリアンCIR、アメリカのシドニーCIR）

CIRの活動

CIRは、通訳・翻訳業務、姉妹・友好提携先との連絡

調整、県内の学校や公民館などでの国際理解講座（母国の文化や生活などの紹介）、SNSによる情報発信など、さまざまな活動を行っています。

①韓国出身ハンビツCIRの活動

国際理解講座では、韓国の伝統的な遊びをしたり、文化や習慣にまつわるクイズを行うなど、さまざまな方法で県民の方々と交流しています。派遣先では、毎回、韓国の伝統衣装（パジチョゴリ）を着用するなど、より韓国を身近に感じていただくために工夫しています。山口県へ留学した経験を活かし、SNSを用いて山口県の魅力を発信するなど、国際交流に大変貢献してくれています。



韓国の伝統衣装（パジチョゴリ）を着用し生徒と交流

②スペイン出身アドリアンCIRの活動

アドリアンCIRは、山口県に着任する前、滋賀県彦根市で3年間CIRとして活躍しており、その経験を活かし、幅広い視点からスペインと山口県の魅力について紹介しています。大学では、デジタルアニメーションを専攻していたこともあり、YouTubeのロゴやヘッダーを作成するなど、多様な分野で活躍しています。また、サッカーワールドカップの日本対スペイン戦当日には、日本人サポーターと共に試合を観戦し、交流する様子が地元



山口朝日放送の取材を受けるアドリアンCIR

テレビニュースにより放映され、庁内外から大きな反響がありました。

③アメリカ出身シドニー CIR の活動

シドニー CIR は、2022年7月末に着任しましたが、8月末のハワイ州との姉妹提携締結に向け、着任当初から精力的に働いてくださいました。ハワイ州側との事前調整や当日の通訳業務など、山口県とハワイ州との姉妹提携という大きなイベントでの大役でしたが、見事にやり遂げ、大いに活躍していただきました。



ハワイ州との姉妹提携締結調印式



姉妹提携締結調印式での通訳の様子

在留外国人が住みやすい山口県へ

山口県内の在留外国人数は、2021年12月末時点で、約1万6,000人います。国際交流協会与連携し、多言語による情報発信をしたり、多文化共生キーパーソンとして意見交換会に出席したりするなど、外国人住民が安心して生活できるような取り組みを行っています。多文化共生キーパーソンは、地域における多文化共生を推進して

いく中で、県内の外国人住民と地域社会との文化・情報の橋渡し役となるものです。外国人としての視点からさまざまな意



多文化共生キーパーソン意見交換会 (右端がシドニー CIR)

見を出し、話し合いを行うことで、住みやすい山口県を目指しています。

SNS を用いた情報発信

本県では、Facebook、Instagram、YouTubeなどのSNSを使って、さまざまな情報を日本語・韓国語・スペイン語・英語で発信しています。Facebookでは、国際理解講座や国際交流の様子を投稿し、Instagramでは、山口県内の魅力を発信し、YouTubeでは、母国の紹介や山口県の紹介を行っています。コロナ禍で派遣依頼が減ってしまったことから、オンラインで交流できるツールとして、2020年にYouTubeを開設しましたが、視聴してくださる方々も増え、国際理解講座以外にも、各国の文化や山口県について知ってもらえる機会が増えました。



YouTube チャンネル「国際交流塾やまぐち」
(アドリアン CIR がロゴやヘッダーを作成)

YouTube



国際交流塾
やまぐち

Instagram



visit_yamaguchi

Facebook



山口県国際課
国際交流員

今後の国際交流に向けて

本県の CIR の3人には、着任してからこれまで、さまざまな分野で幅広く活動していただいています。CIRは、本県の国際交流の推進に欠かせない存在となっています。これまでは、新型コロナウイルス感染症の影響で思うような活動ができずにいましたが、海外との交流が戻りつつある今、本県と世界との懸け橋として、さらなる活躍を期待しています。